

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		くらまえ高齢者在宅サービスセンター				所管	福祉部 高齢福祉課				
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度					
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始]	平成 7 年度	
		[小 柱]							[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立高齢者在宅サービスセンター条例同施行規則							
	事業対象	要支援・要介護の認定を受けた高齢者等									
	事業目的	支援や介護を要する高齢者に対し、通所介護等の各種在宅サービスを提供し、在宅生活を支援するとともに家族等の介護負担を軽減する。									
	事業内容	通所介護：要介護1以上の高齢者を対象とし、入浴、食事の提供その他日常生活上の世話と機能訓練をすることで、心身機能の維持回復を行うとともに、社会的孤立感の解消等を図る。 介護予防通所介護：要支援1・2の高齢者を対象とし、できるだけ介護を必要とする状態にならずに自立した生活を営むことができるよう、運動器・口腔機能の向上等心身状態に応じた選択的なサービスを提供する。									
	委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容	くらまえ高齢者在宅サービスセンターの管理運営							
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度				
	活動指標	利用者総数	(人)	8,200	8,238	7,775	7,796				
		成果指標	利用率	(%)	88.0	88.0	83.9	83.8			
	決算額 (単位：千円)				11,656	11,780	11,672				
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			900	833	852				
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			11,656	11,780	11,672				
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0				
		総経費			12,556	12,613	12,524				
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0				
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			12,556	12,613	12,524						
前年度から改善した事項	引き続き活動内容や機能訓練の充実を図るなど、利用者ニーズに応じたサービスの提供に努めている。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	高齢者人口の増加に伴い、引き続き高いニーズが見込まれる。								
	効率性	3	サービスの向上を図りながら、効率的な運営に努めている。								
	手段の適切性	3	指定管理者制度に基づき、施設運営は適切に行われている。								
	目的達成度	3	事業目的はおおむね達成されており、引き続きサービスの向上に努めていく。								
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				
高齢者人口が増加していく中、本事業の必要性は高い。引き続きサービスの向上に努めながら、高齢者の在宅生活の支援に取り組んでいく。						維持					